

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040

会長：柳原寿男 副会長：鈴木廣利
幹事：宮川邦光 副幹事：松葉隆夫



2004-2005年度
RIテーマ

**ロータリーを
祝おう**

100年の歩み
グレンE.エステス・シニア



梅(菊川町にて)

[写真提供：青島克郎君]

第1619回

<ソング> R-O-T-A-R-Y
<ソングリーダー> 望月 俊昭君

CELEBRATE
ROTARY



会長挨拶

柳原 寿男君

本日は地区協議会報告のための例会です。地区協議会(以下地区協)は、次年度役員、委員長並びに新会員の研修会です。国際協議会で洗脳されて帰国したガバナーエレクト(新ガバナー)が、RI新会長の方針を説明し、1年間の施政方針を提示します。

昨年4月25日の三島市日本大学での地区協出席の事を思い出しました。その前に2月14日、静岡で第1回目の次期会長幹事会があり、3月27日に大仁で会長(幹事)エレクト研修セミナー(PETS)が開催されております。その頃から次第に会長指名委員会のご指名が、現実味を帯びて参ります。歴代会長経験者のどなたもが、言い知れぬ不安と緊張感を肌を感じながら過ごされたのではないのでしょうか。

ロータリーの役員は単年制であり、殆どの方が未経験者であります。未知なるものがもたらすストレスをいま、鈴木廣利副会長が感じられているのではと、ご推察いたします。

残された約2カ月の私の在任中に、出来るだけの力添えをさせていただきたいと思っております。

ガバナー公式訪問の日程もそろそろ届いてくる頃です。新年度の委員会編成もすでに決まっております。差し当たりクラブ計画書作成のために、各委員会からクラブ事業計画を提出してもらうこととなります。

さて本年度は今迄のところ、テーブルメイトの本来の役割を果たしていないように思います。か

つては「炉辺会合」がありました。夜な夜なあちこちと飲み歩いた楽しい思い出があります。しばらく「五人組」と呼ばれた時もありましたが、望月会長の折に「テーブルメイト」に変わりました。少人数のグループで随時、会を開き話し合いを持つことが、より意志の疎通をはかれるのではないかと考えます。親睦の目的のため、お互いの情報交換や委員会の事業計画作成のため等々、早急にテーブルメイトごとに会合を持つようお願いいたします。

先週は曾根ガバナー補佐をお迎えしての例会でした。例会に先立ち、幹事共々、クラブ事業の進行状況について説明申し上げ、アドバイスを頂戴いたしました。ガバナー補佐からは当クラブ社会奉仕委員会の活動についてお褒めの言葉をいただきました。第5分区内では献血を実施したクラブは無いそうです。遺憾ながら例会出席率が分区内で最低という結果で、他クラブへのメイクアップを推められました。私としては、数字だけの出席率でなく、あくまでも他のクラブとそのクラブのロータリアンと係わり合いをもつことに意味があると思っております。

幹事報告

宮川 邦光君

- 国際ロータリー第2620地区次年度鈴木ガバナーよりインターアクト海外研修のお知らせが届いております。
- 5月よりロータリーレートが1ドル=108円に変更のお知らせが届いております。

- 藤枝南クラブより送別ゴルフコンペのご案内が届いております。

次週4月27日 例会終了後理事会です。

出席報告

松葉 隆夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27 / 41 65.85%	28 / 41 68.29%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 岩田君 ○酒向君 ○杉山君 ○鈴木廣君
- 仲田廣君 ○増田君 ○村松宏君 ○岩崎君
- 浅川君 板倉君 栗原君 鈴木舜君 仲田晃君
- 望月志君

(2)メイクアップ者

- 栗原 毅君(焼津)

スマイルBOX(4月13日分) 松葉 隆夫君

- 夫人誕生祝ありがとうございます。女房はますます元気になってます。 宮川 邦光君
- 夫人誕生、77才の喜寿を迎えまして2人で静かにお祝いをしました。孫2人より祝電がありました。 村松 徳君
- 結婚記念のお祝いありがとうございます。満41年増々仲睦ましく日々、目と目で愛確認しています。 松葉 義之君
- 結婚記念祝ありがとうございます。37年を過ぎました。不思議です? 小宮 弘一郎君
- 結婚記念品ありがとうございます。互いに耐えての30年でした。 青島 克郎君
- 結婚記念日、今年も又プレゼントをいただきありがとうございます。 鈴木 廣利君
- 来ても来なくてもよいもの50過ぎての誕生日と結婚記念日。 青島 彰君
- 結婚祝ありがとう。 杉浦 良一君

スマイルBOX(4月20日分) 松葉 隆夫君

- 御心配をおかけしました。1月に手術を行いましたがおかげ様で術後も順調に経過し4月15日に退院致しました。言葉はまだ不自由ですが医者の方の必ず良くなるという言葉に信じて市立病院にてリハビリに頑張りたいと思っております。

例会にはこれから参加させていただきたいと考えておりますのでよろしくお願ひします。

母の葬儀の際にはロータリー又は会員の皆様より御高配をいただきまして誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。飯塚 秀彦君

- 夫人誕生祝、ありがとうございました。

松葉 隆夫君

スマイル累計額 631,300円

地区協議会報告

副会長 鈴木 廣利君

去る4月17日曜日に行われました2620地区の地区協議会についての報告を致します。



当日は朝9時30分藤枝駅集合、9時37分の列車にて清水駅、送迎バスにて清水マリントーミナルに到着。

私、副幹事の松葉君を含めて11名が参加しました。(欠席は3名でした)定刻11時、渡邊ガバナーの点鐘後、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」府川実行委員長の開会の言葉があり、全体会議に入りました。ガバナーからは「100周年の今年度よりは鈴木ガバナーエレクトの101周年の年度のほうが如何に大切であるか」と云う話があり、会長、幹事、各クラブの主要委員会の委員長など、次期クラブ指導者が丸一日、一堂に集まって、次年度に向けての知識、情報交換を行う研修会であるので、大切に考えてほしい旨の挨拶がありました。

又、鈴木亀雄ガバナーエレクトからは、RI会長のカール・ウィルヘルム・ステンハマー氏の“一定限度を超えること”を意味するテーマ「超我的奉仕」の内容説明があり、その後約一時間、ロータリー財団についての曾根財団副委員長の説明がありましたが、あまりの詳しさで仲々ポイントが解りにくかったように感じました。

昼食後、各分科会に別れて会議が持たれまして、私はガバナー補佐、会長分科会に出席致しました。

会議の内容は次年度の2620地区の予算案の審議と行事予定、地区目標の決定でしたが、地区事業の「富士山の環境美化、そして世界遺産に」はすぐに拍手されましたが、もうひとつの「彫刻による野生イネの自生地保全」はその時始めて知った分区代理、会長がほとんどであった為、延々40分以上モメてやっとアドバイザーの渡邊ガバナー、鈴木ガバナーエレクト、中村パストガバナー等の話もあり、終止した状況で、ロータリーの三角形の脆さを垣間見た感じでした。その後、15時30分より分科会リーダーの報告があり、16時30分定刻通り閉会の点鐘があり、地区協議会全ての行事を終了致しました。清水駅16時53分、藤枝着17時25分で多少少なくなった我がクラブの参加者と藤枝駅で解散致しました。

副幹事 松葉 隆夫君

幹事84名事務局員約50名が集まり会議が定刻通り、13時30分より始まりました。



第2620地区、地区事業「富士山の環境美化、そして世界遺産に」というテーマで、美化運動は会員と家族を対象に優れた自然を知ると共にごみ拾いなどの環境保全活動を行い理解を深めていただく。実施時期9月上旬、「富士山を世界遺産にする国民運動」の活動の趣旨に賛同し地区としてこの国民会議に参画し念願の世界遺産登録を目指して活動したいと考えています。とすることで協力をしてほしい。

現代彫刻により「野生イネの自生地保全」プロジェクトへの協賛 生物多様性の観点から という内容でしたが、私にはちょっと理解ができませんでしたが、第2620地区事業として取り組みたいと思いますので全ロータリアンのご協力と支援をお願いします。

IT推進委員会の次年度活動計画、第2620地区のIT活用状況調査アンケートの実施回答率100%を達成いたしました。IT推進委員会選

任率は85%、パソコン導入率77%、ホームページ開設率45%と云う結果でした。最後にIT推進小委員会としては、この問題を解決する為に次年度も全力で取り組んでいきたい、協力をいただきたい。

クラブ奉仕委員会

次年度委員長 桜井富郎君

過日4月17日に地区協議会（会場地清水市）に出席させて頂きました、クラブ奉仕委員会の桜井でございます。当日、



協議会の会議は各委員会別に行いテーマは現在奉仕活動している事業内容で良いのか、それとも今以上の事業計画を立て新規事業を取り入れ運営し会員の皆様が一人でも多く理解し、協力出来るクラブにして行くように努力して、今後楽しく人の為になるにはどうしたら良いのかと勉強し、一日の長が有るクラブにしたいものです。また委員会別の会議には次期会長予定者の鈴木廣利さんと同席させて頂きました。鈴木さんが協議会の会議内容の原稿を事務局に提出して頂き松葉隆夫さんが読み上げて頂き事細かに報告されておりました。誠に有難うございました。今後共よろしくお願い致します。

誠に簡単ですが地区協議会出席の報告に代えさせて頂きます。

社会奉仕委員会

次年度委員長 青島彰君

次年度地区では引き続き続いて富士山の世界遺産の登録を目指して活動をします。

クラブも協力依頼があると思いますが宜しくお願いします。



国際奉仕委員会

次年度委員長 村松英昭君

ロータリーの綱領
第4項に「奉仕の理
想に結ばれた事業と
専門業務に携わる人
の世界的親交によっ
て、国際間の理解と



親善と平和を推進すること」と、その目的が詳細に説明されている国際奉仕です。ロータリーの国際奉仕の基幹となる思想は、国家、思想、宗教などの要素が複雑に入り交じって、現実には一つとはいえない世界を、ロータリアンの Fellowship に基づいた相互理解によって一つのものにして、恒久の世界平和を目指そうとするところにあります。

その観点から活動をみると、WCSのプログラムや青少年交換は重要な活動です。また、ロータリー友情支援、趣味別職業別親睦活動(RRVF)、地域大会、国際大会参加、外国クラブの例会参加、友好、姉妹クラブ締結等も立派な国際奉仕活動です。当地区では、世界社会奉仕(WCS)日本語にするとワールドコミュニティサービスと青少年交換の2つの事業を行っています。

WCSについては、現在、保健衛生、貧困緩和、識字率向上等の問題に取り組んでいるクラブの事例が発表されました。

青少年交換については、今年度の派遣学生は6名しかいないとのことで、年々少なくなってきています。会員の減少にともなう予算不足と会員の高齢化に伴うホストファミリーの減少にあると述べられました。このプログラムを使って海外へ行きたい学生は多数いるのですが、受け入れるクラブ、ホストファミリーがないのが現状です。このため地区では分区制で分区単位で行うことを模索しています。

(担当/青島克)